



▲ひょうきんなえびすさんが大鯛を釣り上げ、会場一体が盛り上がった「えびす舞」



▲「傾城阿波鳴門～順礼歌の段～」では、故郷に残した我が子と母が再会。揺れ動く母親の心情を細やかな人形遣いで豊かに表現しました

### 浄瑠璃の人形が時代を越えてふる里へ 満員御礼の讃岐源之丞里がえり公演

5/14 仁尾町賀茂神社

三野町に拠点を置く讃岐源之丞保存会がこのたび、人形のふる里である仁尾町で公演を行いました。現在、讃岐源之丞保存会で使っている人形は、もともと100年以上前に仁尾町で使われていた歴史があります。その縁から今回の里がえり公演につながりました。当日は、古き良き雰囲気漂う賀茂神社長床で2つの演目と人形遣いの解説を披露。約200人の観客は人形の動きに見入りながら物語の世界に引き込まれていました。



▲実際に人形に触れて操作を体験



▲讃岐源之丞里がえり公演実行委員会の皆さん

### 今年も粟島芸術家村で 2人の芸術家が活動します！



▲(左から)芸術家の日比野克彦さん、今回粟島で芸術活動を行う菊地良太さんと森山泰地さん

4/23 日々の笑学校 (旧粟島中学校)

芸術家が粟島に滞在し、島民などと交流しながら創作活動を行う、粟島芸術家村事業が今年も始まりました。今回の招へい芸術家は、菊地良太さんと森山泰地さん。2人は8月31日までの約4カ月間、粟島で作品作りに取り組みます。

### 茶摘みに、タケノコ掘りに、バザー 二ノ宮ふる里まつりで春を満喫



▲開始から大盛況だった新茶摘み体験

4/29 高瀬茶葉組合周辺

茶畑が青々と輝く好天のもと、二ノ宮ふる里まつりが開催されました。家族連れなどのお客さんたちは、新茶摘み体験やタケノコ掘り、バザーでの食事、ステージなどを楽しみながら、春の一日を過ごしていました。

◀大きいタケノコが取れたよ！



きれいなマーガレットで  
いっぱい♪



▲花びらを並べて花和紙作り

### 市の花「マーガレット」 が満開！

フラワーパーク浦島

4月下旬、フラワーパーク浦島のマーガレットやキンセンカ、ポピーが満開を迎えました。それらの花を使って、4月21日には松崎小学校・大浜小学校、27日には詫間小学校の子どもたちが花和紙作りを体験。

また、5月9日には詫間町内の幼稚園と保育所の園児たちが花摘みに訪れ、浦島太郎さんや乙姫さんと一緒に、お手製の花籠がいっぱいになるまで花を摘んでいきました。



花和紙、完成！

### 小学校跡地でスイーツマルシェ 甘いお菓자에2,000人が魅了

5/3 旧河内小学校

閉校となった旧河内小学校で開催されたスイーツマルシェ。ケーキやアイス、焼き菓子など、県内15店舗のお菓子が集結した当日は、開始から長い行列ができるほど大勢の人が訪れました。また、パティシエと作るケーキ教室には、親子60組が参加し、プロの技を教わりながらオリジナルのケーキを製作。再び学校に活気が戻る1日となりました。



綿あめも  
おいし～よ



▲ケーキ教室では、生クリーム作りやデコレーションに挑戦



▲河内地区の女性の皆さんが作るぼたもちも人気でした



▲ショーケースに並ぶケーキの数々。どれにしようか悩みます…

